

| 番号 | 訂正箇所 |             | 原 文   | 訂正文  |
|----|------|-------------|---|--|
|    | ページ  | 行           |   |  |
| 1  | 323  | 小見出し        |    | 軍人（軍属）<br>の動員と<br><u>強制連行</u>  |
| 2  | 323  | 22~26       | 朝鮮人の日本への渡航は、1920年代後半から<br>増えていたが、1939年7月以降、募集形式で連<br>行がはじまり、1942年3月からは官斡旋 <sup>かんあっせん</sup> により<br>名実ともに強制連行が開始された。1944年7月には国民徴用令が改正公布され、日本の労<br>働力不足を補うため朝鮮人が日本へ強制連行された。 | 朝鮮人の日本への渡航は、1920年代後半から増えていたが、1939年7月以降、募集がはじまり、1942年3月からは官斡旋 <sup>かんあっせん</sup> などでさらに<br>増加した。1944年7月には国民徴用令が改正公布され、日本の労働力不足を補うため朝鮮人が日本に徴用された。 |
| 3  | 358  | 16~17       | 慰安婦問題や強制労働の補償問題などを誠実に解決する   | ・・・慰安婦問題 <sup>②</sup> や過酷な労働の補償問題などを・・・  |
| 4  | 374  | さくいん<br>4段目 | 教職追放.....328<br>強制連行.....323<br>協調外交.....291<br>                                       | 教職追放・・・328<br>協調外交・・・291   |